

JRひがし労仙台 業務部情報

2019年12月29日

NO. 030

JR東労働組合
仙台地本業務部
発行責任者：横山裕介

申 12 号公正公平な過半数代表者選出

手続き等の実施を求める申し入れ提出！

年度末を迎えるにあたり、次年度の過半数代表者の選出手続きが今後、各職場で行われていきます。代表者選出の意義は社員が働きがいを持てる労働環境を作り出す事が目的であり、代表者の選出については働く者の意見を明確に反映してくれる社員であるべきです。職場によっては年休取得がままならない状況にも何ら声を上げない代表者もいます。また昨年度は選出において不正ととられるようなやり方もあり、仙台地本としても申し入れを行い、そのような状況を是正してきました。今年度はそのような状況がないように再確認していくため、12月24日に申12号として申し入れ提出してきました。現場社員の代弁者となる代表者を選出し、より良い環境を創り出すために、今後、団体交渉の中で真摯な議論を行っていきます。

- 1、公正で民主的な職場過半数代表者の選出にあたり、無理な懇願で立候補させないこと。
- 2、公平で民主的な選挙を行うため、投票する際に、社員に対して特定の立候補者への投票を促すような行為を行わないこと。
- 3、過半数代表者の選出並びに投票において不正と思われる行為を指摘された場合や不正が発覚した場合は投票を即座に中止し、その事象を掲示するとともに再発防止策を周知してから再投票とすること。
- 4、パソコンを使用して、WEB投票を希望しない社員がいるときは、職場での意見を反映させ、用紙での投票が出来るようにすること。

**働く者の目線に立ち、声を上げる
事が出来る代表者を選出しよう！**